

2010年度 理事長：藤田圭亮

スローガン

今こそ 足元を見つめ 挑もう 新たな自分づくり 創ろう つよい Shizuoka

基本方針

- 1、このまちのために、安定感のあるLOM基盤の構築。
- 2、Cool Shizuoka! ローカルイズムを基軸とし世界との交流を創造する。
- 3、「たくましく生きる力」を育む青少年事業の実践。
- 4、自分づくりから始める、魅力溢れるLOMの確立。
- 5、心を通わせた人と人とのつながり、そして「つよいJC」の構築。
- 6、明るい豊かな社会を創造する担い手の発掘と育成。
- 7、継続的な発信からなる「JCのDesign」。



第五代理事長
藤田圭亮

所信要約

素晴らしいJC活動をきっかけに、新しい自分づくり、新しいステージへ挑戦する勇気を持つ自分づくり、人々が共鳴したくなる熱い想いを持つ自分づくりができる一年にすることを誓い申し上げます。こんな時代だからこそ、足元を見つめ、基本に立ち返り、謙虚に、嘘の無い言葉を語り、何事においても妥協のない努力をし、燃え上がる。そして、常に危機感の中に身を置き、人として、経済人として、親として、そしてJAYCEEとして、志をひとつに互いを高め合い、助け合いながら多くを学び取ることができる団体を目指します。



事業・例会

- 1月度第一例会 新年例会「賀詞交歓会」
- 2月度第一例会 LOM力基盤強化例会
- 2月度第二例会 「通常総会」
- 4月度第一例会 第54回静岡まつり～駿府紅蓮の大炎上～
第54回静岡まつり～駿府こども城下町～
- 第38回JC旗争奪少年サッカー大会
United Children静岡設立
- 3月度第一例会 中部5JC合同例会
- 5月度第一例会 「経営者育成例会」～新たな自分づくりへの第一歩～
- 6月度第一例会 5周年記念例会～「つよいJC」への飛躍～
- 7月度第一例会 「選挙例会・通常総会」
「しずおか未来学園」素直なこころ共育委員会事業
- 8月度第二例会 「未来学園例会」～感謝と挑戦～
- 第37回JC青年の船「とうかい号」支援活動
わんぱく相撲の運営及び支援
- 8月度第一例会 「選挙例会」
「しずおか未来学園」夢への道発見委員会事業～ゆめキャンパス～
- 10月度第一例会 「自分づくりのスズメ例会」
- 10月度セミナー 「JCビジネス交流会」
- 5周年記念国際交流事業 「国際派、咲く!!～静岡一、受けたい授業～」
- 11月度第一例会 「まちづくり運動例会」～創ろう!まちづくりの輪 大発表会～
- 12月度第二例会 卒業例会～一心相伝～
- 12月度第一例会 「通常総会」
- クリスマス家族会～感謝と思いやり～

どんな一年か

2010年度は「今こそ、足元を見つめ 挑もう新たな自分づくり 創ろう強いShizuoka」というスローガンの基、清水、静岡、駿河と3つの青年会議所が合併をし、5周年という節目の年だからこそ、「足元を見つめる」というキーワードが必要であると考え、それをベースとしたJC活動及びJC運動を行った年となりました。100年に一度の不況と言われてから久しく経ったこの時代に、どこに軸足をおいて生き抜いていくのか。メンバーにJC活動を通じて少しでも心に響くような活動を行いました。静岡青年会議所が新たなスタートを切ってから5年目という節目の年として多くの挑戦が行われましたが、5周年記念事業としては、静岡青年会議所創設以来初の海外事業を中国上海・杭州で行い、中国の魅力を実際に肌で感じる事ができました。参加者から個性溢れる発想が数多くあり、明るい豊かな社会の実現を目指す静岡JCの今後の活動への大きなヒントを得る事が出来ました。未来学園事業では、たくましさの育成、夢をあきらめない心の育成を掲げ、未来学園事業初の県外遠征での離島キャンプを実施し、今後の事業の可能性を見出しました。またサレジオ学園での「しずおか未来学園ゆめキャンパス」においては、過去に例のない1000名を上回る動員ならびに文部科学大臣賞の受賞と、様々な意味でこれまでの未来学園を大きく進化させました。

人として、経営者として、親として、ひとりのJAYCEEとしてのバランス感覚をしっかりと持ちながら、今何をすべきか。今何が必要か。今何を学ばなければならないのか。常に危機感の中に身をおきながら、我々の住む愛すべき静岡の将来、この地域を担っていく子供たちのために少しでも、自分自身の手で何らかの行動を起こそうとする気持ちや心を持ち続ける事が必要であると改めて感じた1年でした。



国際事業



国際事業



未来学園



未来学園